

第10期前半(2022年10月～2023年9月)

重点取り組み

まずは知ることからはじめよう、そしてつながりを増やそう

活動目標・具体的アクション

VOICEサイクル  
(現場活動)

- ①組合役員全員が活動の目的・方向性を正しく理解し、行動することで、メンバーの組合活動認知度を向上させます。
- ②メンバーが自主的に声を上げ、自分自身で働きやすさを実現できる環境の土台を作ります。

【分会共通】

- ①-1 VOICEサイクルの重要性の理解と具現化
- ①-2 役員の事前課題設定に基づいたメンバーへの直接ヒアリングによる、メンバー接点の最大化の仕掛けづくり
- ①-3 銀座店メンバーにこれまで以上に寄り添う取り組みの検討

【各部毎】

- ②-1 前期実施の意識調査+異動者アンケートの課題分析・共有と解決に向けた取り組みの最優先実行
- ②-2 銀座分会役員全体でメンバー接点の最大化を図り、VOICEサイクルを循環

経営対策

- ③組合役員が店方針を正しく理解し、良質な危機感を前提としたメンバーの働きやすさの実感につなげます。

- ③-1 店方針の確認・正しい理解を前提とし、「メンバーにとってやりがい・働きがいにつながるのか」の視点で、VOICEサイクルの循環による問題発生想定課題の抽出と防止
- ③-2 店計数把握を前提とした、銀座店各取り組みに対する確認と提言(例えば営業条件・店人事など)
- ③-3 安全衛生委員会の定例実施による、課題認識と根本解決に向けたアクション

広報活動

- ④組合が定期的に発信する情報にて活動・考え方をわかりやすく伝えることで、メンバーが参画しやすい土台を作ります。

- ④-1 メンバーの声に対するフィードバックを意識した広報の発刊(労使会議ポイント共有と組合活動トピックス共有の2種類)
- ④-2 メンバーに対する組合活動の認知度向上・意義浸透に向けた広報の発刊(まずは時間管理について)

